

H30 バスターズ通信 Vol.1

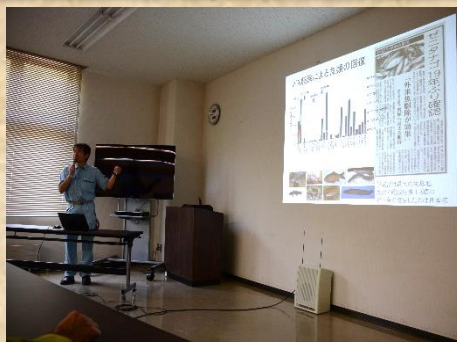


平成30年5月27日（日）

今回は48名の皆さんにお集まりいただき、盛況な活動となりました。仙台コミュニケーションアート専門学校の皆さんや築館高校の皆さんら、若い方々も頑張ってくれました。はじめにサンクチュアリセンターにて開会式を行い、バスターズの活動の紹介とその成果についてお話ししました。沼は水位が高い状態ではありましたが、心地よい日差しに風も穏やか、快適な天候の中で作業を進めることができました。人工産卵床では、1か所でバスの産卵が認められたほか、3か所で底面の砂利を払った形跡が見つかりました。定置網にはモツゴが多く、そのほかタモロコやヌマチチブ、大きなライギョなどが入っていました。今回、バスの稚魚は見られず、ブルーギルがぼつぼつ捕れるといった状況でした。



開会式。たくさんのご参加ありがとうございました。



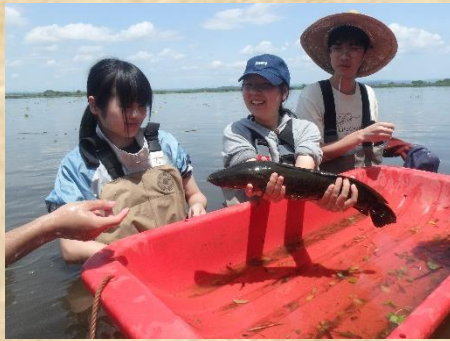
外来魚対策について。「元を断つことが重要」と藤本研究員。



人工産卵床の引き上げ。卵はあるかな？



水温は21.2℃。1か所の人工産卵床でバスの卵が見つかりました。



定置網に入ったライギョをかかえてニコリ。



バスの稚魚は見られず、ブルーギルもわずか4個体でした。

次回のバスターズは **6月3日（日）** に行います。
みなさまのご参加お待ちしております！